

第10回 日本・ノルウェーシーフードセミナー 『日本人と水産物 - 水産消費の未来』

国内水産物の不漁、市場魚価の高騰、若年層の食生活の変化、高齢化による消費量の低下など様々な理由から水産消費が減少している中、全国の流通組織はどこも販売事業に課題を抱えています。

その反面、魚は美味しく、健康によくもっと食べたい、家族にも食べさせたいという消費者の声も多く聞こえてきます。またメディア等でも魚グルメ、栄養価への評価、資源管理の重要性など魚をテーマにした企画は多く、消費者の魚への関心は高まっています。

今回のセミナーでは『日本人と水産物 - 水産消費の未来』をテーマとして、日本人の現代の水産物消費傾向、受け継いで行きたい魚食文化、水産流通最前線について専門分野の方に講演を頂きます。未来の日本の水産消費について学び、話し合う機会として、皆様のご参加をお待ち申し上げます。

日時：2017年9月26日（火）開場：14：45 / セミナー15:00 / レセプション18：30

会場：ホテルニューオータニ 鳳凰の間

主催：大日本水産会、ノルウェー王国大使館、ノルウェー水産物審議会

参加者：国内外の水産市場バリューチェーン関係者、報道関係者等 250名を予定

セミナー内容：

- 在日ノルウェー王国大使館 アーリン・リーメスタ大使 主催者挨拶
- Mr. Asbjørn Warvik Rørtveit - Director of Market Insight and Market Access/NSC
- 水産物の世界戦略への鍵 - マーケット・インサイト調査メソッド -
- Mr. Eirik Søråa - Market Research Coordinator/NSC
- シーフード・スタディ日本版調査報告
- 鹿児島大学水産学部 水産流通学研究室 佐野雅昭教授
- 日本人の魚食文化、水産消費傾向、小売業の動向と現代的特徴
- 大日本水産会 白須 敏朗会長
- 日本の水産シーンにおける大日本水産会の役割

この件に関するお問い合わせ先：

ノルウェー水産物審議会 プロモーションオフィス（市村・高木・鈴木）

☎03-5778-6150 ✉nsc_ml@frontier-i.co.jp

※セミナーへのエントリー登録サイト

<http://goo.gl/forms/07rYFD3PtWQWzSxz1>

又は、FAX 返信フォームを下記番号までお送りください。

FAX：03-6820-2367



SEAFOOD SEMINAR 2017 ENTRY

シーフードセミナーエントリー用紙_PAGE1
 NSC プロモーションオフィス FAX : 03-6820-2367

※必須項目/MUST

| 日本語 | English |
|---|---------------|
| 姓 ※ | Family Name ※ |
| 名 ※ | First Name ※ |
| Title※ : Mr. Ms. Dr. | |
| 会社名 ※ | COMPANY ※ |
| 部門 | DIVISION |
| 役職 | POSITION |
| 郵便番号/POST CODE ※ | |
| 住所 ※ | ADDRESS ※ |

SEAFOOD SEMINAR 2017 ENTRY

シーフードセミナーエントリー用紙_PAGE2

※必須項目/MUST

| |
|-------------------|
| 電話番号/TEL ※ |
| 携帯電話/MOBILE PHONE |
| ファックス/FAX |
| E-MAIL ※ |
| 備考/NOTE |

※入力いただきます情報については、主にシーフードセミナー2017のご案内のため使用させていただくのと同時に、今後のNSC側からのイベント、POP、各種ご案内について使用させていただきます。上記以外の目的で使用させて頂くことはございません。

エントリーいただきましたら後日、正式な招待状を送付させていただきますので、皆様の参加を心よりお待ちしております。

下記のURL・QRコードからのエントリーも可能です。

※セミナーへのエントリー登録サイト

<http://goo.gl/forms/07rYFD3PtWQWzSxz1>

又は、FAX 返信フォームを下記番号までお送りください。

FAX : 03-6820-2367

